

小貝川の思い出

松ヶ丘小学校 四年 田中 翔太

ぼくが一番身近な川は小貝川です。調べてみると小貝川は関東平野を北から南へと流れる一級河川で利根川水系利根川の支流であり、全長118kmで、利根川の支流中で第2位の長さもほこっています。また洪水をおこす暴れ川として知られていて、また洪水が最後に起きたのは、2007年で、その年はぼくが生まれた年です。

いつもお母さんと小貝川を車で通る時に水位の話をします。雨がふっている時は水位が上がって晴れの日が続く時は水位が下がり、ときには土が見えています。その小貝川にお母さんと、つりに行った事もあります。お母さんが後ろにいて、ぼくがつりをしていまし

た。でも30分たってもつれないのであきらめ
ました。その時はかなしか。たけれど楽しか
ったのでよかったです。

また小貝川に行つてつりをしたいです。そ
の時は一ひきは、つれたら思い出がまたふえ
るのでうれしいです。